

平成26年度
事業計画・収支予算



一般財団法人世田谷トラストまちづくり

目 次

• はじめに	1
• 事業計画	2
• 予算総括表	11
• 各事業収支予算	12

はじめに

世田谷区は、平成26年度を初年度とする「新基本構想」・「新基本計画」の実現に向け、「新実施計画」に掲げる施策を効率的・効果的に進め、財政計画との調整を図りながら、目標の達成を進めています。一方、予算編成にあたり、外郭団体については、効果的な経営の徹底と自主財源の積極的な活用などにより、団体の自立的な経営への転換を図るよう基本方針で示しています。

当財団は、昨年「一般財団法人」として、新たなスタートを切り、引き続き区の外郭団体として公益目的事業を継続して推進し、自主・自立を目指し経営基盤の強化を図っております。また、これらの状況を踏まえ、平成26年度から4年間の新たな「経営計画」・「事業計画」を策定し、引き続き区民主体の参加・連携・協働のまちづくりを推進し、人とまちと自然が共生する環境共生・地域共生のまち「世田谷」の実現に寄与してまいります。

これらに基づき、新たな平成26年度事務事業の詳細を定め、その実現に向けた予算として編成いたしました。新たな取り組みとしては、第一に地域の環境保全と育成を総合的かつ持続的に図っていく体制づくりを目指し「エリアマネジメント」の研究と試行を進めていきます。第二に地域力を育むまちづくり推進事業として、活動団体の事業計画力や経営基盤強化を支える「まちづくり活動支援プラットフォーム」の構築のための調査・研修・試行を進めていきます。第三に広報体制の強化、情報発信力の強化を進め、ボランティアとの連携・人材ネットワークの構築を図っていきます。

また、これまでの事業の取り組みとして、トラストまちづくり関連事業では、「市民緑地」や「小さな森」の新規開設に引き続き努め、民有地のみどり保全地を拡大していきます。また、「地域共生のいえ」の更なる普及を図り、空き家・空き室の地域貢献活用を拡充すると共に「まちを元気にする拠点」の新規整備を目指して、地域交流や住民主体のまちづくり、環境学習やボランティア活動支援などを推進していきます。

住まいづくり関係事業では、指定管理者として、区営・区立住宅の居住者の立場に立った維持管理に努め「見守りサポート」などのサポート事業を拡充し、安全・安心して住み続けられる住まいづくりを進めます。また、中堅所得者向け住宅である「せたがやの家」についても、適切な維持管理を行っていきます。

また、財団の主要な自主財源となる駐車場事業では、サブリース契約等により収益の安定を図っていきます。

これからも、私たちは、設立趣旨である「区民一人ひとりが自分のまちに誇りと愛着を持ち、安らぎと魅力を実感できる緑豊かな住宅都市の実現」に向けて力強く取り組んでまいります。

平成26年度事業計画

計 画 事 業	構 成 事 業
1 環境保全を図るトラスト運動事業 (継続1号事業)	101 民有地のみどり保全事業 「市民緑地制度」や「小さな森制度」を活用し、樹林地や屋敷林、庭のみどりなど、民有地のみどり保全地を確保するとともに、これらのみどりを区民に公開することにより、みどり保全の大切さを広く啓発する。また、地域活動団体等との連携による市民緑地の活用を推進する。
	102 民有地の緑化推進事業 3軒からはじまるガーデニング支援制度の運用や、フラワーランドの管理運営、園芸相談や園芸講習会等の実施を通して、園芸や緑についての啓発を行うとともに、区民の緑化活動を推進する。
	103 自然環境の保全再生事業 国分寺崖線の自然環境調査や、区内の自然環境調査の情報収集を行い、区民へ情報提供を行うとともに、貴重な動植物の生息環境や自然が豊かに守られている公園緑地等の保全再生活動を実施する。
	104 歴史的・文化的環境の保全活用事業 世田谷区に残された近代建築等の歴史的建築の調査と現状把握を行うとともに、建物所有者の保全相談への対応や歴史的建築が保全された区の「身近な広場」の保全活用を図る。また、保全されている近代建築について、文化を守り、暮らしを豊かにする有効活用に取り組む。
2 地域力を育むまちづくり推進事業 (継続1号事業)	201 地域共生のいえづくり支援事業 民有の建物を活用した地域の交流やまちづくり活動を支える場づくりを支援し、子どもや高齢者、障害者等、地域の誰もが生き活きと共生し住み続けられるまちづくりを推進する。
	202 区民主体のまちづくり活動促進事業 まちづくりファンダ助成グループなどの区内まちづくり活動団体の情報収集を行い、それぞれに蓄積された経験やノウハウ、人材ネットワークなどの情報発信や交流機会を設けて、区民のまちづくり活動を支援する。また、まちづくり相談に応じて、区民主体のまちづくり拠点創出を支援する。さらに、区内の地域課題解決力を持続的に育む「まちづくり活動支援プラットフォーム」の構築を目指す。
	203 住民参加の企画運営協力事業 世田谷区等が進める公共施設等の計画やデザイン、まちづくりの啓発事業、地区のまちづくり構想等の策定にあたり、住民参加の仕組みづくりや現場運営に協力する。

事 業 内 容 等

- ①市民緑地
 - ・新規1ヶ所 累計：14ヶ所 （緑地管理機構 常時公開 300㎡以上 期間5年以上）
- ②小さな森
 - ・新規1ヶ所 累計：11ヶ所 （公開 50㎡以上 期間3年以上）
- ③他団体連携による市民緑地活用の実施

- ①3軒からはじまるガーデニング支援制度の推進
- ②園芸講習会
- ③園芸相談
- ④フラワーランドの管理運営

- ①自然環境調査の実施
- ②希少生物自生地の保全活動
 - ・砧地域1ヶ所、玉川地域1ヶ所
- ③公園・緑地等の自然環境の保全再生
 - ・公園・緑地6ヶ所（松之木都市林、桜丘すみれば自然庭園、成城みつ池、成城三丁目緑地、岡本静嘉堂緑地）
 - ・特別保護区3ヶ所（烏山九丁目弁天池、深沢八丁目無原罪、経堂五丁目）

- ①近代建築の現状把握と情報発信
- ②ネットワーク形成による近代建築保全の推進
- ③身近な広場の保全活用
 - ・身近な広場3ヶ所（瀬田四丁目広場、深沢二丁目広場、成城五丁目猪股庭園）

- ①相談及び専門家派遣による創出支援
- ②広報や情報交換会等による運営支援
- ③地域共生のいえ
 - ・新規 2ヶ所 累計：15ヶ所

- ①ネットワーク交流会等の開催
- ②まちづくり相談及び活動支援
- ③まちづくり活動支援プラットフォームの検討(新)

- ①街づくり専門家派遣に関する業務支援
- ②意見交換会の企画運営に関する業務支援
- ③世田谷区空き家等地域貢献活用相談窓口業務

計 画 事 業	構 成 事 業
3 参加の輪を広げる普及啓発事業 (継続1号事業)	301 環境学習・人材育成事業 子どもから大人まで幅広い区民を対象に、地域の自然や歴史、コミュニティや地域文化などを再発見できる啓発イベントや小中学校の総合学習を支援し、環境保全・まちづくり活動を進めるための知識や実践技術の学習機会を提供する。
	302 企業・他団体等との連携・協力事業 企業の社会貢献活動との連携をはじめ、他団体のイベントへの協力や参加、協賛・後援等を行うほか、ナショナル・トラスト団体や市民活動中間支援組織等、関係団体との定期的な情報交換を実施する。
	303 ビジターセンターの運営事業 区内の自然環境や環境保全活動のパネル展示、自然環境やまちづくりに関する図書・ビデオ閲覧コーナーや子ども体験コーナーの運営、ビジターセンター周辺の自然に親しむプログラムの提供、環境保全やまちづくりに関する区民活動団体への会議室や環境調査資機材の貸し出しを行う。また、成城エリア内のみどりの良好な保全と育成を図るため、みどりの保全と創出に関する相談機能を強化する。
	304 広報・情報発信事業 区内の自然環境や歴史的・文化的環境の保全活動や保全地の情報、住民が協力して進めるまちづくり活動や現場の紹介、環境共生・地域共生のまちづくりの学習や活動体験できるイベント等の情報を広く区民に発信すると共に広報力の強化を図る。

事業内容等

①普及啓発事業の実施
・総合学習支援、まちの生きものしらべ、野川せせらぎ教室、バードウォッチング、
ネイチャーアート講習会、せたがや町並み探検隊

②トラストまちづくり大学の開催
・地域共生のいえ、近代建築の保全活用等

③学生インターンシップの実施

①企業の社会貢献活動との連携

②イベント参加及び協力

③関係団体との情報交換の実施

①展示及び啓発プログラムの実施

②図書・子どもコーナー、会議室等の運営
(利用者数：30,000人／年)

③エリアマネジメント機能の構築検討(新)

①情報誌

・ひと・まち・自然、イベントカレンダー等

②メールマガジンの配信

・トラまちVOICE毎月配信

③ホームページの運営

計 画 事 業	構 成 事 業
4 安心して住み続けられる住まいづくり事業 (継続2号事業)	401 安心と支えあいのサポート事業 入居者同士が日ごろから良好な関係を保ち、地域との交流を通して、住み慣れた地域で安心して住み続けられる居住環境の創出の支援をめざす。
	402 住まい相談及び入居支援事業 住まいに関わる無料相談を行うとともに民間賃貸住宅転居時の信用保証会社情報や賃貸物件情報を提供することで、区内への居住継続をめざす。
	403 区営・区立住宅運営事業 公営住宅法に基づく低所得者を対象とした区営・区立住宅を状況に応じた適切な維持管理を行うことで、居住者が住み慣れた地域で安全で安心して住み続けられる住まいの提供をめざす。
	404 安心して住めるせたがやの家運営事業 「せたがやの家」を適切に維持管理することで、上質で安全で安心して住み続けられる住まいを提供する。
5 安全で安心できる公共施設の維持保全事業 (その他1号事業)	501 区内中小業者の育成事業 財団の保全業務のノウハウをもとに、安全、丁寧、迅速な工事施工を指導するとともに、「工事成績評定」を通して、工事請負者及び中小企業者を指導育成する。
	502 公共施設の維持保全事業 公共施設の軽易な修繕等の維持保全業務に関し、毎年区と基本協定を締結し、工事指示を受け保全業務を実施する。

事業内容等

①地域コミュニティサポート事業

- ・フラワーサポート
- ・地域交流サポート

②安全・安心サポート事業

- ・防災サポート
- ・見守りサポート
- ・認知症サポーター養成講座支援

①住宅相談事業

- ②居住支援制度の運営
- ③賃貸物件情報提供サービス
- ④訪問サービス等住まいの支援

①安心できる住まいの管理（受託事業）

- ・住宅管理

区営住宅	< 49団地	1,463戸>
特定公共賃貸住宅	< 9団地	55戸>
高齢者集合住宅	< 6団地	74戸>
合計戸数	≪ 64団地	1,592戸≫
- ・入居者募集

定期募集	年2回	6月、11月に実施
(単身高齢者はポイント併用で年1回 6月に実施)		

②安全に住める住宅の維持管理（指定管理業務）

- ・巡回点検業務

借上げ区営住宅	は月2回、
移管住宅	は月1回の定期巡回点検
- ・総合管理及び休日夜間の緊急対応
- ・設備等の保守点検及び維持管理
- ・修繕業務

あき室修繕及び小破・緊急修繕

①ファミリー型住宅、福祉型住宅の管理運営

- ・入居者募集及び管理運営

ファミリー型	中間所得ファミリー向け特定優良賃貸住宅	< 40団地 675戸>
	定期募集	年2回程度実施
	先着順募集	随時
福祉型	高齢者向けシルバーピア	< 9団地 137戸>
	定期募集（登録制）	年1回 6月に実施
- ・休日夜間の緊急対応
- ・設備等の保守点検及び維持管理
- ・修繕業務

あき室修繕及び小破・緊急修繕

①講習会 開催1回

①公共施設の機能維持及び向上のための修繕

- ・児童施設、福祉施設、教育施設、行政・区民施設等の修繕

②公共施設のバリアフリー改修

計 画 事 業	構 成 事 業
6 駐車場の管理 運営事業 (その他2号事業)	601 キャロットパークの管理運営事業 駅周辺や路上における違法駐車を解消するとともに、地元商店街の振興と周辺まちづくりに貢献する駐車場を管理運営する。
	602 下高井戸公共駐車場の管理運営事業 駅周辺や路上における違法駐車を解消するとともに、地元商店街の振興と周辺まちづくりに貢献する駐車場を管理運営する。
	603 STM下高井戸バイクパークの管理運営事業 駅周辺や路上における違法バイク駐車を解消するとともに、地元商店街の振興と周辺まちづくりに貢献する駐車場を管理運営する。
7 STKハイツ の管理運営事業 (その他3号事業)	701 STKハイツの管理運営事業 財団所有の建物を賃貸する。
8 啓発グッズ等 の販売事業 (その他4号事業)	801 啓発グッズ等の販売事業 環境共生・地域共生のまちづくりの啓発を図るため、グッズ等の制作及び販売を行う。
	802 自動販売機設置による販売事業 区営住宅等敷地内に自動販売機を設置し、販売する事業

事 業 内 容 等

① キャロットパークの管理運営
 ・所在地 世田谷区太子堂四丁目1番1号（キャロットタワー地下2・3階）
 ・駐車台数 261台
 （サブリース方式による管理運営）

① 下高井戸公共駐車場の管理運営
 ・所在地 世田谷区松原三丁目31番
 ・駐車台数 30台

① S T M下高井戸バイクパークの管理運営
 ・所在地 世田谷区松原三丁目31番
 ・駐車台数 29台

① S T Kハイツの管理運営
 ・所在地 世田谷区太子堂四丁目3番1号
 ・構造・階数 鉄骨造 地上5階（一部地下1階・塔屋1階含む）
 ・延べ床面積 971.63㎡
 ② 賃貸先
 ・1階 社会福祉法人世田谷区社会福祉協議会
 ・2階～5階 世田谷区教育委員会

① 啓発図書の制作と販売
 ② カレンダーの制作と販売
 ③ 手ぬぐいの増刷と販売

① 自動販売機による飲料水等の販売

予算総括表(損益計算書)

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	会 計	合 計	継 続 事 業	そ の 他 事 業	法 人 会 計
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用収益		1,500	-	-	1,500
事業収益		2,316,435	1,656,109	660,326	-
受取補助金		291,710	224,903	64,773	2,034
受取寄附金		5,274	5,274	-	-
雑収益		384	382	1	1
経常収益計		2,615,303	1,886,668	725,100	3,535
(2) 経常費用					
トラス・まちづくり事業費		301,541	301,541	-	-
住まいづくり事業費		1,663,570	1,663,570	-	-
公共施設保全事業費		383,264	-	383,264	-
駐車場事業費		161,003	-	161,003	-
STKハイツ事業		30,200	-	30,200	-
グッズ・図書販売、自動販売機事業費		4,876	-	4,876	-
地下駅火災対策施設整備事業		86,919	-	86,919	-
管理費		6,606	-	-	6,606
経常費用計		2,637,979	1,965,111	666,262	6,606
当期経常増減額		△ 22,676	△ 78,443	58,838	△ 3,071
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計		0	0	0	-
(2) 経常外費用					
経常外費用計		0	0	0	0
当期経常外増減額		0	0	0	0
当期一般正味財産増減額		△ 22,676	△ 78,443	58,838	△ 3,071
一般正味財産期首残高		3,916,677	△ 189,378	4,163,528	△ 57,473
一般正味財産期末残高		3,894,001	△ 267,821	4,222,366	△ 60,544
II 指定正味財産増減の部					
資産増加額計		-	-	-	-
負債減少額計		-	-	-	-
増加額計		-	-	-	-
資産減少額計		86,830	-	86,830	-
負債増加額計		-	-	-	-
減少額計		86,830	-	86,830	-
当期指定正味財産増減額		△ 86,830	0	△ 86,830	0
指定正味財産期首残高		1,154,365	0	654,365	500,000
指定正味財産期末残高		1,067,535	0	567,535	500,000
III 正味財産期末残高		4,961,536	△ 267,821	4,789,901	439,456

収支予算(損益計算書)

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

継続1事業 環境共生・地域共生まちづくりの推進に関する事業

(単位:千円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1)経常収益			
事業収益	79,146	76,085	3,061
トラストまちづくり事業収益	2,319	2,251	68
トラストまちづくり事業収益	2,319	2,251	68
トラストまちづくり事業受託収益	76,827	73,834	2,993
トラストまちづくり事業受託収益	76,827	73,834	2,993
受取補助金	195,873	180,168	15,705
受取補助金	195,873	180,168	15,705
人件費受取補助金	12,713	12,137	576
トラ・まち事業人件費受取補助金	113,472	100,258	13,214
運営事務受取補助金	3,550	3,421	129
トラ・まち事業受取補助金	66,138	64,352	1,786
受取寄附金	5,274	4,737	537
受取寄附金	5,273	4,736	537
トラスト会費収益	3,927	3,335	592
トラスト寄附金	1,345	1,400	△ 55
環境寄附金	1	1	0
特定募金収益	1	1	0
特定募金収益	1	1	0
雑収益	380	320	60
雑収益	380	320	60
ビジターセンター雑収益	380	320	60
経常収益計	280,673	261,310	19,363
(2)経常費用			
トラストまちづくり事業費	301,541	281,823	19,718
トラストまちづくり人件費	159,784	146,188	13,596
役員報酬	4,040	2,000	2,040
給料手当	132,408	123,289	9,119
福利厚生費	23,336	20,899	2,437
環境保全を図るトラスト運動事業支出	99,333	92,365	6,968
臨時雇賃金	760	760	0
旅費交通費	353	278	75
会議費	5	5	0
通信運搬費	1,060	879	181
消耗什器備品費	1	1	0
消耗品費	8,544	8,455	89
修繕費	53	72	△ 19
印刷製本費	1,855	1,079	776
新聞図書費	117	162	△ 45
燃料費	234	191	43
光熱水料費	1,026	998	28
賃借料	4,371	4,393	△ 22
保険料	535	514	21
諸謝金	816	897	△ 81
租税公課	1,204	769	435
負担金	267	218	49
支払手数料	638	627	11
委託費	73,047	68,313	4,734
特定募金	1	1	0
雑費	12	24	△ 12
退職給付費用	3,478	2,878	600
ソフトウェア減価償却費	956	851	105

収支予算(損益計算書)

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

継続1事業 環境共生・地域共生まちづくりの推進に関する事業

(単位:千円)

科 目	当年度	前年度	増 減
地域力を育むまちづくり推進事業支出	14,808	16,163	△ 1,355
臨時雇賃金	506	506	0
旅費交通費	169	152	17
通信運搬費	362	328	34
消耗品費	813	704	109
印刷製本費	1,025	681	344
燃料費	134	106	28
光熱水料費	222	215	7
賃借料	1,645	1,755	△ 110
保険料	39	33	6
諸謝金	4,654	6,180	△ 1,526
租税公課	1,103	723	380
支払手数料	153	227	△ 74
委託費	3,983	4,553	△ 570
参加の輪を広げる普及啓発事業支出	27,616	27,107	509
臨時雇賃金	506	506	0
旅費交通費	157	152	5
通信運搬費	862	797	65
消耗品費	2,657	1,788	869
印刷製本費	1,934	2,207	△ 273
新聞図書費	216	217	△ 1
燃料費	134	106	28
光熱水料費	1,516	1,445	71
賃借料	2,364	2,242	122
保険料	104	84	20
諸謝金	1,676	1,640	36
租税公課	21	21	0
負担金	137	137	0
支払手数料	99	96	3
委託費	15,233	15,669	△ 436
経常費用計	301,541	281,823	19,718
当期経常増減額	△ 20,868	△ 20,513	△ 355
2. 経常外増減の部			
(1)経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2)経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 20,868	△ 20,513	△ 355
一般正味財産期首残高	△ 20,518	△ 5	△ 20,513
一般正味財産期末残高	△ 41,386	△ 20,518	△ 20,868
II 指定正味財産増減の部			
資産増加額			
増加額計	0	0	0
減少額計	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	△ 41,386	△ 20,518	△ 20,868

収支予算(損益計算書)

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

継続2事業 安心して住み続けられる住まいづくり事業

(単位:千円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
事業収益	1,576,963	1,632,933	△ 55,970
せたがやの家事業収益	1,352,303	1,427,271	△ 74,968
入居者負担額収益	885,277	921,655	△ 36,378
応急仮設住宅賃借料収益	24,376	39,997	△ 15,621
共益費収益	64,445	66,967	△ 2,522
住宅事業収益	1	1	0
家賃等助成金収益	342,746	386,363	△ 43,617
共益費助成金収益	8,538	8,538	0
(新)子育て世帯家賃助成	25,920	-	25,920
その他助成金収益	1,000	3,750	△ 2,750
区営住宅等管理業務受託収益	206,075	187,411	18,664
区営住宅等管理業務受託収益	206,075	187,411	18,664
住まいサポートセンター事業受託収益	18,585	18,251	334
住まいサポートセンター事業受託収益	18,585	18,251	334
受取補助金	29,030	27,953	1,077
受取補助金	29,030	27,953	1,077
管理部門人件費補助金	12,713	12,137	576
管理部門事務費補助金	3,550	3,421	129
事務費補助金	8,677	9,728	△ 1,051
せたがやの家人件費補助金収益	4,090	2,667	1,423
雑収益	2	1	1
雑収益	2	1	1
受取利息	1	0	1
雑収益	1	1	0
経常収益計	1,605,995	1,660,887	△ 54,892
(2) 経常費用			
住まいづくり事業費	1,663,570	1,773,495	△ 109,925
せたがやの家事業費	1,419,122	1,550,914	△ 131,792
役員報酬	2,020	1,000	1,020
給料手当	45,056	45,831	△ 775
福利厚生費	11,820	9,668	2,152
旅費交通費	78	85	△ 7
会議費	3	3	0
通信運搬費	842	857	△ 15
消耗什器備品費	1	10	△ 9
消耗品費	966	936	30
修繕費	1,026	3,436	△ 2,410
印刷製本費	1,496	1,481	15
新聞図書費	23	53	△ 30
燃料費	238	233	5
光熱水料費	347	340	7
賃借料	1,261,077	1,384,513	△ 123,436
保険料	65	65	0
諸謝金	4,262	5,380	△ 1,118
租税公課	160	160	0
負担金	104	116	△ 12
支払手数料	1,768	2,024	△ 256
委託費	11,720	14,720	△ 3,000
共益費	71,285	75,066	△ 3,781
雑費	7	13	△ 6
共益費預り金	1,698	2,215	△ 517
退職給付費用	1,739	1,431	308
ソフトウェア減価償却費	478	435	43
リース資産減価償却費	843	843	0

収支予算(損益計算書)

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

継続2事業 安心して住み続けられる住まいづくり事業

(単位:千円)

科 目	当年度	前年度	増 減
区営住宅等管理事業費	222,145	200,936	21,209
役員報酬	1,616	800	816
給料手当	39,477	39,334	143
福利厚生費	7,040	7,063	△ 23
旅費交通費	64	70	△ 6
会議費	2	2	0
通信運搬費	1,491	1,447	44
消耗品費	1,920	1,826	94
修繕費	62,779	47,587	15,192
印刷製本費	2,947	2,674	273
新聞図書費	15	25	△ 10
燃料費	313	214	99
光熱水料費	596	579	17
賃借料	2,392	2,450	△ 58
保険料	33	28	5
諸謝金	79	0	79
租税公課	1,354	253	1,101
負担金	62	85	△ 23
支払手数料	436	426	10
委託費	96,533	94,571	1,962
雑費	5	9	△ 4
退職給付費用	1,391	1,145	246
ソフトウェア減価償却費	1,600	348	1,252
住まいサポートセンター事業費	22,303	21,645	658
役員報酬	404	200	204
給料手当	11,668	11,526	142
福利厚生費	2,041	2,448	△ 407
会議費	2	2	0
旅費交通費	35	37	△ 2
通信運搬費	241	218	23
消耗品費	258	215	43
修繕費	5	8	△ 3
印刷製本費	599	665	△ 66
新聞図書費	144	147	△ 3
燃料費	3	4	△ 1
光熱水料費	31	30	1
賃借料	685	682	3
保険料	4	4	0
諸謝金	250	234	16
租税公課	1,390	883	507
負担金	19	22	△ 3
支払手数料	90	91	△ 1
委託費	3,989	3,852	137
雑費	1	3	△ 2
退職給付費用	348	287	61
ソフトウェア減価償却費	96	87	9
経常費用計	1,663,570	1,773,495	△ 109,925
当期経常増減額	△ 57,575	△ 112,608	55,033

収支予算(損益計算書)

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

継続2事業 安心して住み続けられる住まいづくり事業

(単位:千円)

科 目	当年度	前年度	増 減
2. 経常外増減の部			
(1)経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2)経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 57,575	△ 112,608	55,033
一般正味財産期首残高	△ 168,860	△ 56,252	△ 112,608
一般正味財産期末残高	△ 226,435	△ 168,860	△ 57,575
II 指定正味財産増減の部			
増加額計	0	0	0
減少額計	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	△ 226,435	△ 168,860	△ 57,575

収支予算(損益計算書)

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

その他1事業 安全で安心できる公共施設の維持保全事業

(単位:千円)

	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1)経常収益			
事業収益	378,585	275,226	103,359
公共施設保全事業収益	378,585	275,226	103,359
公共施設保全事業収益	378,585	275,226	103,359
受取補助金	2,033	1,945	88
受取補助金	2,033	1,945	88
管理部門人件費補助金	1,589	1,517	72
管理部門事務費補助金	444	428	16
経常収益計	380,618	277,171	103,447
(2)経常費用			
公共施設保全事業費	383,264	279,494	103,770
役員報酬	541	286	255
給料手当	15,086	15,261	△ 175
福利厚生費	4,157	4,117	40
旅費交通費	50	82	△ 32
会議費	1	1	0
通信運搬費	211	205	6
消耗品費	274	253	21
修繕費	6	9	△ 3
印刷製本費	3	9	△ 6
新聞図書費	22	25	△ 3
燃料費	104	102	2
光熱水料費	204	198	6
賃借料	1,134	1,105	29
保険料	4	4	0
諸謝金	173	150	23
租税公課	1,627	1,115	512
負担金	25	27	△ 2
支払手数料	141	138	3
委託費	1,032	937	95
工事請負費	357,912	255,000	102,912
雑費	2	3	△ 1
退職給付引当費用	435	358	77
ソフトウェア減価償却費	120	109	11
経常費用計	383,264	279,494	103,770
当期経常増減額	△ 2,646	△ 2,323	△ 323
2. 経常外増減の部			
(1)経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2)経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 2,646	△ 2,323	△ 323
一般正味財産期首残高	△ 2,323	0	△ 2,323
一般正味財産期末残高	△ 4,969	△ 2,323	△ 2,646
II 指定正味財産増減の部			
増加額計	0	0	0
減少額計	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	△ 4,969	△ 2,323	△ 2,646

収支予算(損益計算書)

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

その他2事業 駐車場の管理運営事業

(単位:千円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
事業収益	198,372	194,156	4,216
駐車場事業収益	198,372	194,156	4,216
キャロットパーク事業収益	174,900	171,000	3,900
下高井戸公共駐車場事業収益	23,472	23,156	316
受取補助金	2,820	3,349	△ 529
受取補助金	2,033	1,945	88
管理部門人件費補助金	1,589	1,517	72
管理部門事務費補助金	444	428	16
受取助成金	787	1,404	△ 617
利子補給金	787	1,404	△ 617
雑収益	1	660	△ 659
雑収益	1	660	△ 659
雑収益	1	660	△ 659
経常収益計	201,193	198,165	3,028
(2) 経常費用			
駐車場事業事業費	161,003	151,531	9,472
人件費	6,156	6,012	144
役員報酬	541	286	255
給料手当	4,753	4,907	△ 154
福利厚生費	862	819	43
キャロットパーク事業費	136,164	131,716	4,448
旅費交通費	9	12	△ 3
会議費	1	1	0
通信運搬費	114	38	76
消耗什器備品費	200	1	199
消耗品費	169	193	△ 24
修繕費	2,607	509	2,098
印刷製本費	5	10	△ 5
新聞図書費	5	8	△ 3
燃料費	4	4	0
光熱水料費	8,451	9,197	△ 746
賃借料	1,552	307	1,245
保険料	203	203	0
諸謝金	259	240	19
租税公課	42,703	43,792	△ 1,089
負担金	25	27	△ 2
支払手数料	63	69	△ 6
委託費	1,154	1,304	△ 150
工事請負費	1	1	0
共益費	26,455	26,455	0
支払利息	1,576	2,809	△ 1,233
雑費	2	4	△ 2
建物減価償却費	46,066	46,066	0
機械装置減価償却費	3,985	-	3,985
ソフトウェア減価償却費	120	106	14
退職給付引当費用	435	360	75
下高井戸公共駐車場事業費	18,683	13,803	4,880
通信運搬費	3	3	0
消耗品費	31	31	0
修繕費	150	150	0
印刷製本費	280	280	0
光熱水料費	186	186	0
賃借料	14,029	9,140	4,889
保険料	165	165	0
租税公課	10	10	0
委託費	3,310	3,310	0
構築物減価償却費	119	119	0
機械装置減価償却費	400	409	△ 9
経常費用計	161,003	151,531	9,472
当期経常増減額	40,190	46,634	△ 6,444

科 目	当年度	前年度	増 減
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	40,190	46,634	△ 6,444
一般正味財産期首残高	3,386,165	3,339,531	46,634
一般正味財産期末残高	3,426,355	3,386,165	40,190
II 指定正味財産増減の部			
増加額計	0	0	0
減少額計	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	3,426,355	3,386,165	40,190

収支予算(損益計算)

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

その他3事業 STKハイツの管理運営事業

(単位:千円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
事業収益	46,290	45,613	677
STKハイツ事業収益	46,290	45,613	677
STK家賃収益	43,830	42,613	1,217
STKハイツ事業収益	2,460	3,000	△ 540
受取補助金	1,219	1,166	53
受取補助金	1,219	1,166	53
管理部門人件費補助金	953	910	43
管理部門事務費補助金	266	256	10
経常収益計	47,509	46,779	730
(2) 経常費用			
STKハイツ事業費	30,200	29,903	297
役員報酬	324	171	153
給与手当	1,248	1,340	△ 92
福利厚生費	297	272	25
旅費交通費	3	4	△ 1
通信運搬費	19	18	1
消耗品費	115	106	9
修繕費	2,004	2,006	△ 2
印刷製本費	2	5	△ 3
新聞図書費	3	5	△ 2
燃料費	2	2	0
光熱水料費	2,483	3,023	△ 540
賃借料	144	142	2
保険料	302	302	0
諸謝金	12	-	12
租税公課	4,010	4,010	0
負担金	15	15	0
支払手数料	23	23	0
委託費	2,644	1,842	802
工事請負費	1	1	0
雑費	1	1	0
退職給付費用	261	216	45
ソフトウェア減価償却費	72	64	8
建物減価償却費	13,262	13,262	0
建物付属設備減価償却費	2,953	3,073	△ 120
経常費用計	30,200	29,903	297
当期経常増減額	17,309	16,876	433
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	17,309	16,876	433
一般正味財産期首残高	769,743	752,867	16,876
一般正味財産期末残高	787,052	769,743	17,309
II 指定正味財産増減の部			
増加額計	0	0	0
減少額計	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	787,052	769,743	17,309

収支予算(損益計算書)

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

その他4事業 物品等販売事業

(単位:千円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
事業収益	8,047	9,980	△ 1,933
トラスつまちづくり事業収益	1,700	1,700	0
グッズ・図書販売収益	1,700	1,700	0
区営住宅等事業収益	6,347	8,280	△ 1,933
自動販売機事業収益	6,347	8,280	△ 1,933
受取補助金	814	388	426
受取補助金	814	388	426
管理部門人件費補助金	636	303	333
管理部門事務費補助金	178	85	93
経常収益計	8,861	10,368	△ 1,507
(2) 経常費用			
事業費用	4,876	4,652	224
トラスつまちづくり事業費	1,672	1,141	531
役員報酬	108	29	79
給料手当	416	223	193
福利厚生費	99	45	54
旅費交通費	1	1	0
通信運搬費	31	33	△ 2
消耗品費	22	10	12
修繕費	1	1	0
印刷製本費	297	297	0
新聞図書費	1	1	0
燃料費	1	1	0
光熱水料費	8	4	4
賃借料	168	144	24
保険料	1	1	0
諸謝金	28	24	4
租税公課	104	104	0
負担金	29	3	26
支払手数料	59	46	13
委託費	184	123	61
雑費	3	4	△ 1
退職給付費用	87	36	51
ソフトウェア減価償却費	24	11	13
区営住宅等事業費用	3,204	3,511	△ 307
役員報酬	108	28	80
給料手当	416	223	193
福利厚生費	99	45	54
旅費交通費	1	0	1
通信運搬費	6	2	4
消耗品費	22	9	13
修繕費	1	0	1
印刷製本費	1	0	1
新聞図書費	1	0	1
燃料費	1	0	1
光熱水料費	596	903	△ 307
保険料	1	0	1
諸謝金	4	0	4
租税公課	3	0	3
賃借料	1,200	1,500	△ 300
負担金	5	2	3
支払手数料	8	3	5
委託費	92	30	62
雑費	528	720	△ 192
退職給付費用	87	35	52
ソフトウェア減価償却費	24	11	13
経常費用計	4,876	4,652	224
当期経常増減額	3,985	5,716	△ 1,731

収支予算(損益計算書)

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

その他4事業 物品等販売事業

(単位:千円)

科 目	当年度	前年度	増 減
2. 経常外増減の部			
(1)経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2)経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	3,985	5,716	△ 1,731
一般正味財産期首残高	9,943	4,227	5,716
一般正味財産期末残高	13,928	9,943	3,985
II 指定正味財産増減の部			
増加額計	0	0	0
減少額計	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	13,928	9,943	3,985

収支予算(損益計算書)

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

その他5事業 安全に利用できる交通機関の施設整備事業

(単位:千円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1)経常収益			
事業収益	29,032	29,032	0
事業収益	29,032	29,032	0
事業収益	29,032	29,032	0
受取補助金	57,887	57,887	0
受取補助金	57,887	57,887	0
補助金収益	57,887	57,887	0
経常収益計	86,919	86,919	0
(2)経常費用			
地下駅火災対策施設整備事業費	86,919	86,919	0
消耗品費	89	89	0
減価償却費	86,830	86,830	0
経常費用計	86,919	86,919	0
当期経常増減額	0	0	0
2. 経常外増減の部			
(1)経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2)経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	0	0	0
一般正味財産期末残高	0	0	0
II 指定正味財産増減の部			
増加額計	0	0	0
資産減少額	86,830	86,830	0
資産減少額計	86,830	86,830	0
減少額計	86,830	86,830	0
当期指定正味財産増減額	△ 86,830	△ 86,830	0
指定正味財産期首残高	654,365	741,195	△ 86,830
指定正味財産期末残高	567,535	654,365	△ 86,830
III 正味財産期末残高	567,535	654,365	△ 86,830

収支予算(損益計算書)

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

法人会計

(単位:千円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用収益	1,500	1,500	0
基本財産運用収益	1,500	1,500	0
基本財産運用収益	1,500	1,500	0
受取補助金	2,034	2,334	△ 300
受取補助金	2,034	2,334	△ 300
管理部門人件費受取補助金	1,590	1,821	△ 231
管理部門運営事務受取補助金	444	513	△ 69
雑収入	1	1	0
雑収入	1	1	0
受取利息	1	1	0
経常収益計	3,535	3,835	△ 300
(2) 経常費用			
管理費	6,606	7,534	△ 928
人件費	5,360	5,812	△ 452
役員報酬	2,352	2,154	198
給与手当	2,079	2,681	△ 602
退職金	1	1	0
退職給付引当金繰入	433	431	2
福利厚生費	495	544	△ 49
旅費交通費	0	1	△ 1
事務運営費	1,246	1,722	△ 476
会議費	1	1	0
旅費交通費	4	8	△ 4
通信運搬費	29	34	△ 5
消耗什器備品費	1	1	0
消耗品費	108	113	△ 5
修繕費	7	11	△ 4
印刷製本費	4	11	△ 7
新聞図書費	4	9	△ 5
燃料費	5	5	0
光熱水料費	38	45	△ 7
賃借料	241	283	△ 42
保険料	4	5	△ 1
諸謝金	19	480	△ 461
租税公課	17	20	△ 3
負担金	25	32	△ 7
支払手数料	38	47	△ 9
委託費	460	365	95
交際費	120	120	0
雑費	2	4	△ 2
ソフトウェア減価償却費	119	128	△ 9
経常費用合計	6,606	7,534	△ 928
当期経常増減額	△ 3,071	△ 3,699	628
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 3,071	△ 3,699	628
一般正味財産期首残高	△ 57,473	△ 53,774	△ 3,699
一般正味財産期末残高	△ 60,544	△ 57,473	△ 3,071
II 指定正味財産増減の部			
増加額計	0	0	0
減少額計	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	500,000	500,000	0
指定正味財産期末残高	500,000	500,000	0
III 正味財産期末残高	439,456	442,527	△ 3,071

